

常陸大宮市 議会広報

第 31 号

平成24年 8月10日

発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第2回定例会	P. 2
特別委員会報告	P. 4
一般質問	P. 6
委員会Q & A	P.16
議員研修会	P.19



あつくてもがんばるよ「ワッショイ・ワッショイ」(山方保育所)

森林湖沼環境税の 継続を!!

6月29日、森林湖沼環境税の継続を求める意見書を常陸大宮市議会・常陸太田市議会がそれぞれ橋本県知事に提出しました。



6月定例会

6月12日～28日

平成24年度当初は骨格予算であったため、今回の補正予算において政策的新規事業が追加されました。専決処分2件、条例2件、補正予算、意見書等、全14議案を承認、可決、同意しました。なお、一般質問は10人の議員が行いました。

○東日本大震災に係る災害廃棄物の処理に関する決議

被災地の一日も早い復旧復興に協力するため、本市及び茨城県に対し放射線量の検査を徹底した上で、積極的にがれきの早期処理支援に取り組むよう要請するものです。

○森林湖沼環境税の継続を求める意見書

本市の間伐が必要とされる森林1165ヘクタールのうち、平成20年度から来年3月までに実行されるのは、その約60%程度と予想されています。今後、森林湖沼環境税無くして、森林保全・整備を行うことは困難なため、広く県民の理解を得て、平成25年度以降のさらなる継続を県に求めるものです。

○防災会議に女性の視点を取り入れること を求める意見書

地方防災会議へ女性委員を積極的に登用するため、市長の裁量により、市防災会議に有識者枠を設けられるよう、災害対策基本法の改正を速やかに行うことを国に求めるものです。

平成24年第2回定例会議決一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて（平成23年度常陸大宮市一般会計補正予算（第11号））		承認
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市税条例及び常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第48号	常陸大宮市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第49号	住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行及び外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例	総務	可決
議案第50号	市道路線の認定について		可決
議案第51号	市道路線の変更について		可決
議案第52号	平成24年度常陸大宮市一般会計補正予算（第1号）	*分割付託	可決
議案第53号	平成24年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第54号	平成24年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第55号	監査委員の選任について（下岩瀬 自見 友一氏）		同意
議案第56号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（下村田 寺門 延幸氏）		同意
議提第1号	東日本大震災に係る災害廃棄物の処理支援に関する決議		可決
議提第2号	森林湖沼環境税の継続を求める意見書		可決
議提第3号	防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書		可決

✂ 分割付託 … 一つの議案を各所管の委員会へ分けて付託すること。

平成24年度補正予算

会計名	補正額
一般会計（第1号）	3億4200万円
簡易水道事業特別会計（第1号）	800万円
温泉事業特別会計（第1号）	840万円

主な内容

●原発事故対策農業機械導入事業費補助金 **283万円**



原木しいたけ除染機

●鮎のぼりデザイン入選者褒章 **25万円**

市の特産品「鮎」を効果的にPRするため、「あゆのぼり」のデザインを募集します。

常陸大宮市

あゆのぼりデザイン募集

最優秀賞 1点別賞 **100,000円**

優秀賞 20点別賞 **5,000円**相当
(市の特産品)

【応募期間】
平成24年 8月 1日(水)から
平成24年 9月 20日(木)まで
*必着

常陸大宮市には、日本でも有数の「アユ」産産を誇る2川（那珂川・久慈川）が流れていることから、「2川（2000）愛ある特産品づくり」に取り組んでいます。市の特産品「アユ」を効果的にPRするため「あゆのぼり」のデザインを募集します。

●不妊治療費助成金 **300万円**

県補助金交付決定者に1回5万円を上限として、年2回まで（初年度は3回）、通年5年間で10回を上限として治療費を助成するものです。

市民のための事業とは！

効率性の高い行政運営をめざし

「事業仕分け」を実施

行財政改革推進特別委員会

委員長 内田 勝廣

市民と直結する事業は2000を超えます。理由は、旧5町村で推進してきた各事務事業を新市に移行したためです。近隣の市町村と比べても人口からみた事業数、事業予算の大きさは類を見ません。合併して8年を迎え、ローリング等の見直しは図られてきましたが、依然として統一・再編は少なく、事業の効率性や将来への負担率から見ても、事務事業における改革推進は財政面から捉えても喫緊の課題です。

そこで簡素で効率的な事務事業の推進を目的に、全国の議会でも取り組みが少ない「事業仕分け」に着目し、28事業を取り上げて拡充・現行どおり・見直し・縮小・廃止の5段階で評価をしました。各事業の問題点を指摘し、理由・評価結論を行い報告書をまとめ、議会として市長に要望書を提出しました。

今後も事業精査に向けた取り組みは必要であり、行財政運営をさらに改革推進することが、常陸大宮市や市民へのプラス面に繋がる一步と考えます。



「開かれた議会」

「より活発な議会活動」

を目指す！



第1回県議会議員との意見交換会及び
森林・林業・林産物活性化促進議員連盟研修会



委員会で決定した「県議会議員との意見交換会(平成24年4月19日)」を実施

議会活性化推進調査特別委員会

委員長 野上 台一

議決機関である議会の役割は、審議・監視機能の一層の充実とともに、政策形成機能の充実が求められています。

本市議会では、議員自らが議会改革の必要性を痛感し、地方分権に対応した市民の負託に応える議会となるべく、議会の活性化に関する調査を目的として本委員会を設置し、審議を重ねてきました。

今後はこの報告書で提言した議会活性化策が具体的に実施に移される事を望むものです。

さらに、その方策が「開かれた議会」や「活発な議会活動」に結びついたかを検証するため、また新たな議会活性化の取り組みを行うためにも、定期的な見直しや調査が必要と考えます。

市政を問う!

野上 台一
議員



大宮中の危険校舎の対応は

教育部長／コンクリート強度は十分

被災度判定区分調査の結果の耐震性能は南校舎一階は、^{*}IS値0.27です。今後の対応は。



IS値：耐震診断により建物の耐震性を示す指標で、0.3未満は危険性が高いとされています。

教育部長

北校舎全体、南校舎

の二階三階については、倒壊の危険性の目安の0.3を上回っています。南校舎一階は0.27となりましたが、小破で補修により使用可能との判断でした。コンクリート強度は十分にあるとの試験結果です。今後の対応は、大規模改修か建て替えかは、早い時期に決定すべきと考えています。

大宮二中の校舎の建て替え時期は

教育部長／出来るだけ早い時期に決定

建築後、約50年が経過し校舎と体育館の建て替えは、計画通りなのか。

を実施し、校舎、給食室、体育館は耐力度点数が低い結果です。

教育部長

実施計画では、平成26

年度から、建て替え工事を行う計画です。

平成21年度に耐力度調査

他の学校の整備計画、財

源等の調整を行いながら、出来るだけ早い時期に方針を決定したいと考えています。

県道長沢水戸線 東野区東原地内の 道路の拡幅を早急に

経済建設部長／24年度より着手予定



東野区 東原地内

経済建設部長

延長460
m 幅員10m

内歩道が2.5mです。進捗状況は平成20年度は調査測量、用地補償、平成21年度から23年度は用地買収を実施しています。平成23年度末で全体事業は39%実行しており、平成24年度は北側から道路改良工事を着手予定です。

この道路は道幅が極端に狭く、大型車が来るとすれ違えなくなり、大変不便をきたしている。計画の概要と進捗状況は。

その他の質問

・市民サービスの向上について

一 般 質 問

堀江 鶴治

議員



しいたけ栽培農家への救援策の強化を

経済建設部長／復興等について協議します

しいたけ農家が福島原発事故による放射能汚染で、今死活問題になっていきます。市はこの厳しい状況を、どう把握、認識しているのか。

将来の展望が見えない中、生活に困窮されている方も多い状況です。

市では東電からの賠償のつなぎ資金の利子の助成や、放射能除染機を2台支給するなどの方針があるようですが、それらの施策だけではしいたけ農家の生活が成り立たないのではないかと。

東電では、しいたけの原木について、2〜3年位の期間は、賠償しますとの事のようにですが、無責任な態度であると思います。市は、もっと親身になって農家のその後の生活の支援策を強めるなどあらゆる支援を行うべきではありませんか。

経済建設部長

本年4月、原木路地栽培

培しいたけは、出荷停止、干しいたけは県の出荷自粛要請を受けており、菌床栽培及び原木ハウス栽培を除いては、出荷販売ができなくなっています。国・県の措置等が解除される見通しも立っていません。しいたけ農家は収入は途絶え、

経済建設部長

しいたけ生産を継続し

ていくために、県、JAみどり等と協議し、産地の復興の行程表等を作成して支援していきます。

経済建設部長

市では県の農林水産部

長と共に、東電に速やかな賠償金の支払いと、損害賠償の説明会を開くよう要請しました。今後、着実に産地の復興ができるよう県北農林事務所と連携しJAやしいたけ農家と産地の復興等について協議し支援していきたくと考えています。

その他の質問

- ・道路行政は住民の暮らし最優先に
- ・農業の振興策について

市長／さらなる議論を

国民の5〜6割が反対している大衆課税の消費税大増税法案と、社会保障制度改革推進法案を、民主・市民・公明3党が協議、合意して6月26日中にも衆議院で採決を強行しようとしています。民主主義・憲法25条を真つ向から踏みじめるものであり認めることはできません。市長の見解はいかがか。

市長

この大変な厳しいときに上げる

のはかなり国民も疲弊します。もう少し議論をしてほしいというのが私の率直な考えであります。仕事量と税負担、このバランスが大変な方向性だという認識をもっています。

しいたけ生産地としての存続対応は

経済建設部長／生産復興の行程表を作成

内田 勝廣
議員



これまでは、農林水産大臣賞や、林野庁長官賞など、トップクラスの最優秀賞を幾度となく獲得し続け、しいたけ生産地として、全国に名を連ね続けてきました。しかし、福島原発放射能汚染により、ほとんどのしいたけ生産農家の皆さんは、夢や希望が断たれ、風評被害も重なり、先行きが見えない状況です。今後の補償問題について、市の考えを伺います。

今年5月に、11月から1月分が支払われました。今後もきめ細かな対応を東京電力に強く要請していきます。

産地化を消さない取り組みや、計画を伺います。

経済建設部長 産地復興計画というものはありませんが、県北農林事務所と連携を取り、生産者、JA茨城みどりなどと、関係機関と生産復興の工程表を作成し、支援を続けていきます。

経済建設部長

生産者の支援を優先し、原木しいたけ除染機の整備に必要な補助をします。

今回の被害により生産意欲も減少し、先の見えない状況で、後継者の問題も重なり、産地化としての取り組みが崩れる心配も起きてきました。しいたけ生産者を増やす計画や生産意欲を引き出す対策を持っているか伺います。

経済建設部長
損害賠償は41件約2163万円を請求し1360



常陸大宮駅舎

常陸大宮駅舎・改築等の
総合計画は

市長／整備における課題を洗い出します

市長

駅改築は10年ほどかかるとJRの回答があり、駅東・西をつなぐような計画など、整備における課題を洗い出して青写真を作成し、駅周辺の開発に着手していきます。

市内商店街の多くは厳しい状況です。知恵を出し合って、駅周辺を活気があり、人々が行きかうような明るい駅前通りにする必要があると思います。常陸大宮駅舎・改築等の総合計画はあるのか。期待が持て、夢が膨らむような開発計画を持っているのか伺います。

その他の質問

・指定金融機関について

県道の進捗率は

経済建設部長／常陸太田那須烏山線の用地買収率60%



県道下松沢上小瀬線の改良道路

武石 寿長

議員



県道常陸太田那須烏山線の進捗状況は。

経済建設部長

旧上松沢小学校下の改良工事は、平成23年度に一部工事に着手し、平成24年

度には満福寺へ上がる市道の改良工事を予定しています。用地については買収済となつていきます。また、下松沢地区（ダム関連地域）の用地買収状況は相続が難しい土地が多く、買収率は約60%となつていきます。

県道下松沢上小瀬線タービン山掘削工事内容は。

緒川総工所長

開通したタービン山バイパスは、かたい岩山を最大で31m掘削し、土量は約12万m³という大規模な切土工で約4年を要し、総事業費が約7億5000万円という難工事でした。

バイオマスの取り組みは

経済建設部長／バイオディーゼル燃料を1年間試行

バイオディーゼル燃料の取り組みと今後の計画は。

経済建設部長

バイオマス燃料は、市内の給食センターや一般家庭から排出される廃食用油などを市内業社が回収し、精製したものを軽油の代替燃料として市の2トトラックで1年間の試験を行い、問題がなければ他の公用車へも導入を検討していきます。

木質バイオマスの取り組みと今後の計画は。

経済建設部長

林地残材を主として、木質バイオマスを市内の温泉施設のボイラー燃料として利用する木質バイオマス活用システムの事業化について調査検討を行つていきます。今後、チップ製造施設や木質バイオマスボイラーの種類や規模などについて協議し、平成25年度には、施設整備の着手を目標に進めていきます。

経済建設部長

年間1万5205ℓのバイオ燃料が生産され、市では1ℓ当たり105円で契約し、平成24年度は19

精製される量、1ℓ当たりの単価、税金などは。

「ふるさとへ光を そして地域に元気を」 のための祭りの財源は

総務部長／過疎債を充当

小森敬太郎

議員



過疎地域（山方・美和・緒川・御前山）の振興策は。

市長

過疎対策については、生活環境基盤整備を推進し、過疎脱却を目指し取り組んできました。しかし、4地域における人口減少、少子高齢化は本市にとっても大きな課題であり、活性化を図っていくためには、観光施設や特産品、自然景観などが地域を超えて繋げていくことで、市の魅力の向上を図り、交流人口を増やしていくことが重要だと考えます。

また、過疎地域自立促進特別措置法の有効期限5年間で延長され（平成33年3月まで）、引き続き地域の均衡ある発展を目指すと共に元気な地域づくりに取り組めます。

過疎対策として過疎法の中に、ソフト事業が拡充されています。どのような内容か。

総務部長

市内循環交通システム整備事業や常陸大宮済生会病院運営補助事業、そして観光イベント助成事業などに過疎対策事業債を充当し、過疎対策を行っています。

観光イベント助成事業の中身については。

総務部長

【山方地域】あゆの里まつり、やまがた宿芋煮会
【美和地域】花立山星まつり、美和ふるさと祭り
【御前山地域】御前山祭り、長倉七夕まつり、御前山納涼花火大会

に過疎対策事業債を充当し

ています。
この起債は、事業費への充当率100%、元利償還金の70%が交付税に算入されます。

大宮地域の祭りの財源は。また、外部評価委員会の報告書の意見について執行部の考えは。

総務部長

大宮地域のふるさとまつり「ふれあい広場」には補助金見直し要領に基づき、一般財源から補助を出

・震災復旧関連について

しています。祭りへの補助金については、原則2分の1以内との外部評価の意見を尊重し削減に努めています。その成り立ちや地域住民の意向、そして地域活性化の視点から大きな役割を担っているという現状を踏まえると、一律に原則2分の1は難しいと考えるとともに、市にとって必要な事業と考えています。

今後は、市としての方針を定めていくため、運営方法や祭りの在り方など、検討していきます。



あゆの里まつり

一 般 質 問

木村久美子

議員



「道の駅」整備事業は

市長／特色ある整備を検討

「道の駅」基本的な考え方は。

市長

基本機能である道路利用者が24時間利用できる休憩施設、道路や地域の情報を提供する情報発信、特産品販売等を組み合わせ、地域活性化に資する地域連携機能、これらを基本コンセプトとし、^{*}6次産業化の拠点施設、さらに、防災拠点機能の導入等々特色のある道の駅の整備を検討していきます。

活性化される反面、地域経済が落ち込むという懸念は。

市長

既存の商店等に対して、商業上の位置を脅かすようなことになっても全体的にはよくないという認識は持っていますが、思い切って進めなければならぬ部分もあると思っています。

進捗状況と今後のスケジュールは。

経済建設部長

昨年年度に選定された118号線沿いの4カ所の候補地について、道の駅候補地選定委員会が7月中旬に1カ所に絞り込み、その後は、道の駅整備検討委員会等で基本構想等を策定するための調査検討を行います。

荒廃している竹林の整備を

経済建設部長／県と協議し対応

118号沿線の竹林を整備することで、久慈川の魅力を助長させることになるのでは。また、竹を資源として活用を図ることは考えられないか。

経済建設部長

整備は県と協議し対応を検討したいと考えています。

資源としての活用については、今後、農業の6次産業化、また、バイオマス利用等の議論の中で検討していきたいと考えています。

地域活性化につなげよう

経済建設部長／交流促進に期待



山方地域

その他の質問

・公共交通システムについて

^{*} 特用林産物である「漆」への支援は。

経済建設部長

産業としては小規模であるものの、全国的に注目されていることから今後、漆の資源を確保する為に耕作放棄地等に漆の木の植栽を奨励するなど、活動の発展について県と連携しながら推進していきたいと考えています。

本市の文化として誇れるものであるため、市内外の交流も促進するものと期待しています。



・6次産業：農業や水産業などが食品加工、流通販売にも業務展開している経営状態。

・特用林産物：林野から産出される木材以外の産物。うるし、きのこ等。

萩野谷 勉
議員



市民参加型の 駅前活性化コンペを

経済建設部長／
計画策定に参考とします

規模的には小さいイベントから、大きいものは将来の都市計画に至るまで、常陸大宮市でも市民参加型の夢のある駅前活性化コンペを実施して、官民一体の都市計画を進めてもよいと思うが市の考えを尋ねます。

経済建設部長

常陸大宮駅
前周辺周辺

整備関係事務打ち合わせを重ねています。活性化コンペ等の実施は一つの手段と考え計画策定の際には検討していきます。

常陸大宮市の 一体化を

政策審議監／
市の歌・踊りを検討

合併十周年にむけて、共通の歌や踊りがあってもいいと思うが、市の考えを尋ねます。

政策審議監

五周年の節
目には常陸

大宮市のマスコットキャラクター「ひたまる」など、市の一体化に取り組んできました。さらに一体化を高めるため十周年に向けて市の歌・踊りの検討をしていきます。

※ SNS を利用した地域活性化を求む

政策審議監／情報発信を総合的に検討

市のホームページを利用しやすくする必要が有ると思うが、今後変更の予定があるのか尋ねます。

政策審議監

広報媒体として重要視

されていることやパソコンの普及による閲覧の増加も考慮して、リニューアルに向けた検討を実施し、今年度充実を図っていきたいと考えています。

フェイスブックは、双方

向のやり取りが可能であり、このやりとりを通じてお互いの信頼関係が構築され、行政と常陸大宮市民の信頼関係を深めるとともに、常陸大宮市ステッカーに代表されるように市内需拡大にもつながっていくフェイスブックを活用した

その他の質問

・水郡線のSL列車の運行について

活性化の取り組みについて市としての考えを尋ねます。

政策審議監

市の情報発信には大き

な効果、役割が果たせる可能性があると認識しています。メリット、デメリットを総合的に判断し、今後勉強会あるいは検討会をやらなければならないと感じています。



あゆのステッカー



自主財源の確保は

総務部長／^{*}超過課税の導入は困難

大貫 道夫

議員



本年度県内市町村の超過課税実施状況は、28市町村で実施し、63・6%で決算額の出ている22年度トータル額が43億3379万円であります。なぜ、当市は実施していないのか伺います。

総務部長

地方公共団体は条例で

定めた標準税率を超える税率を課税することが出来ませんが、このような景気が好転しない中で、当市としましては、現段階では、税率を引き上げる考えはない状況です。

法律には是認され、普通交付税算定上も有利な扱いがなされ、しかも多くの市町村が課税しているにも拘わらず、なぜ当市は課税しな

いのか。他市町村並みに法人の超過課税を実施したならば、市は毎年、約5500万円（22年度ベイス）増収になります。5年間で2億7500万円、10年間で5億5000万円を市民は、税収を失い続けています。既に28の市町村が実施しています。実施しなかった理由があったのかどうか伺います。

総務部長

超過課税を導入しな

かった理由は、わかりませんが、今、超過課税を新たに設定するのは、なかなか厳しいと考えています。

歳出については、平成24年度で標準財政規模の1・35倍、平成28年度で1・41倍（市財政計画上）となる

等かなり肥大化していきま
す。面積が広い、合併など
の特殊要因は承知していま
すが、どのように考えてい
るか伺います。

総務部長

人口規模が
同程度の市

町村と比較しますと行政経
費が割高になるということ
も起因していると考えてい
ます。合併以降、行財政改
革を進め、起債残高の縮減、
計画的な職員数削減による
人件費や物件費の削減に努
めています。

歳出規模の大きさは、十
分な検証と研究をしていか
ないと水膨れ予算を生み、
財政規律を失います。一つ
は、市民の行政依存体質を
強めます。次に世代間不公
平を生み負担の先送りの

その他の質問

・ 青少年対策への取組みについて

危険性、3つ目は、所謂「パンとサーカス」につながらる恐れ、今後注意しながら財政運営をしていただきたいと考えるが、どのように考えているか伺います。

総務部長

市民生活にも大きな影

響を及ぼす縮減は、一朝一夕に出来ないと考えています。



文化施設の復旧は

教育部長／10月上旬のオープンを目指す

ロゼホールのオープン時期はいつか。

教育部長

毎週工程会議を実施し、

進捗状況を把握し、管理に努め、9月25日の工期完了に向け努力しています。なお本体工事後、別工事として大・小ホール舞台照明設備工事等が一部ありますのでオープンについては10月上旬を目指しています。

図書情報館のオープン時期はいつか。

教育部長

本年2月に契約し、繰



復旧工事中の文化センター

柏 宏明
議員



越事業として工事を進めています。災害の主な内容は天井の一部崩壊、内部の壁のクラック、外壁タイルの破損です。一部外壁工事は残りますが、7月下旬から開館を予定しています。

外資による山林買収は

経済建設部長／国の対応に期待

外資による山林買収で、日本全土で何ヘクタール買収されているか。

経済建設部長

11日に発表されています。国の調査報告書が5月

平成18年から23年までの6年間で全国で777ヘクタールです。

他の県や市町村では、これを防ぐための条例制定に動き出しているが、そのことについての認識は。

経済建設部長

本年3月に北海道、埼

玉県が水資源の土地の権利移転の事前届等内容を定める条例を制定しまして、4月から施行されています。このほか山形県、群馬県、長野県、鳥取県で条例制定を検討しています。条例による罰則のない事前届け出の義務づけについてはその効果についてよく検討する必要がありますが、国に対し法整備の検討を促す効果があるのではないかと考え

その他の質問

・生活保護制度について

ています。

本市としての対応策は。

経済建設部長

水源地の保全について

も本市のように、多くを那珂川、久慈川など複数の県を流れている河川に頼っている場合など、地方自治体の対応には限界があります。しかしながら自衛隊関連施設や原子力発電所などの周辺施設や水源地など、国民の安全性、それから生活に深く関する地域については議論すべきではないかと考えています。関東知事会は、外国資本による森林買収に対する対応についてということ国に早急な法整備を要望しています。本市も国の対応を期待しています。

道の駅はどこに

経済建設部長／複数の候補地から選定

金子 卓

議員



市長は、平成22年第4回定例会で次のように経過を説明しました。

「市内岩崎地区の118号線に道の駅という要望が平成22年の11月19日付で、岩崎区の鈴木区長ほか区民一同の連名により、出されました。さらに12月9日に、同じく鈴木区長と岡部常陸大宮市商工会長、小森常陸大宮市観光協会長、高杉久慈川漁業協同組合長の4団体の代表者の連名で、橋本知事に直接、要望書が提出されました。その際、私（三次市長）も同席しました。岩崎地区は水戸市から約30キロ、常磐道那珂インターから約19キロのところであり、観光地の大字町までの中間的な位置にあり、当地区の周辺地域には豊富な農林水産、商工

資源が潜在しており、道の駅ができれば、ここを訪れた方々に新鮮な野菜等が提供できるものと考えています。なお、地権者全員の賛同署名がついており、道の駅として必要であると思われる2.5ヘクタール以上の土地が確保できる見通しです。ただ現時点では、これ以上の答えができる段階ではありませんが、この事業が進んでいけば岩崎地区を中心とした地域振興につながる一大プロジェクト事業になると確信していますので、市としても、これに積極的に推進をしていきたいと考えています。」

このような経過で、市は岩崎地区の要望に応じて平成23年度に道の駅の基礎調査を実施しました。ただ今、紹介したように

118号線の道の駅の設置箇所は、当然の成り行きとして、岩崎地区と考えていました。今回の計画は、地元の大変な努力が市を動かした数少ない例であると思います。地域活性化のため大切にしなければならぬと考えています。

質問ですが、要望のあった地区を適地として選定せずに、何力所かの候補地を抽出することとした理由、また、今年1月に基礎調査業務委託の工期を60日間延長したにもかかわらず、適地を選定するに至らなかった理由の説明を求めます。

その他の質問

- ・ 防犯対策について
- ・ 健康づくりについて

ました。候補地選定委員会を設置し、適地を選定していくこととしたため、絞り込むまでには至りませんでした。

経済建設部長

効果的な道の駅を整備

するため、国道118号線の沿線地域全体を調査した結果、複数の候補地となり



岩崎地内の要望箇所

常任委員会審査 Q & A

総務常任委員会

Q 被災住宅復興支援事業補助金は、償還利子の一部を補助するもので

2%のうち1%が県からの助成、1%が市の負担であり、住宅だけでなく宅地の復旧も含まれます。

A 市民バス交通安全施設等整備工事は、

緒川クリニック内で停車していましたが、患者等の安全を考慮し、前の国道293号線の入り口に停留所を確保するための工事です。



停留所設置予定地

Q 住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行及び外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の

施行期日及び近隣市町村の状況は、

A 7月9日国と同時施行であり、総務省の指導に基づき対応したもので、他の市町村も同様です。

文教福祉常任委員会

Q 地域医療を担う人材確保修学資金貸付金の貸与状況は。

A 新規で5年生1名、2年生1名、1年生1名で、岩手医大、筑波大、福島県立医大生と、継続で順天堂大の2年生1名の4名です。

Q 大宮西小学校放課後児童クラブ室増築工事の内容は。

A 現在、大宮西小児童76名、大場小児童11名が利用していますが、クラブ室が狭いので、現在使用している半分程度の約80㎡程度を増築する設計と管理委託料と工事費です。



放課後児童クラブ(大宮西小)

Q 義務教育施設適正配置審議会で、学校の施設整備計画の中間答申を早め

めに提出すべきと意見書を出しているが、いつ頃の予定か。

A 7月に次回の委員会を開催して、再度、内容を説明し、中間答申の準備に入ります。

経済建設常任委員会

Q 地域ブランド・6次産業化推進協議会の内容は。

A 市内の良質な農産物を市独自の認証制度の導入によりブランド化し、市内外に対し積極的なPRを行うとともに、あわせて6次産業化の推進により農業所得の向上と農業経営の安定化を図ることを目的とした調査・検討を協議します。

Q 原発事故対策農業機械導入事業費補助金の内容は。

A しいたけ生産者団体が原木しいたけ洗浄機(2台)を購入するにあたり、市がその9割を補助するものです。

Q 百人の森事業の内容は。

A 緒川ふれあいの森の一部、10アール程度の広葉樹林を百人の森と区画して、個人や法人などを対象に、一定期間、約束事を付した中で貸し出す事業です。



百人の森 予定地

地域防災計画の見直しに関する

要望書提出!

震災対策委員会

東日本大震災を受け、今年度「地域防災計画」が見直されるにあたり、震災対策委員会はこれまでの調査・研究や各種団体との意見交換を基に計画の見直しを協議し、決定した21項目の要望書を市長に提出（7月24日）しました。



見直しの5つの視点

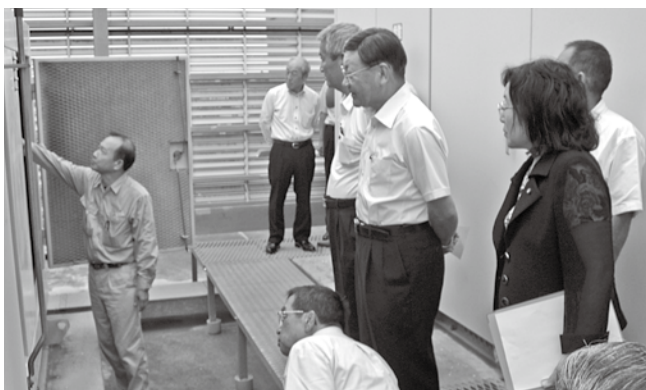
- ①特に見直しが必要な点
- ②地域防災力の強化の視点
- ③女性・障がい者の視点
- ④自助・共助・公助の視点
- ⑤各種団体など市民の意見

○自主防災組織について

- ・市との役割分担を明確にし、早期の全区への設置
- ・コミュニティ防災の促進
- ・地域(区内)の防災総点検の実施
- ・「区防災マップ」「区防災カルテ」等の作成、指導

○避難・誘導等について

- ・「要援護者登録名簿」等の関係者への事前周知
- ・避難所での女性への十分な配慮
- ・障がい者福祉避難所の設置



市役所屋上に設置された発電装置を視察

○防災・減災対策について

- ・総合防災訓練の一層の充実
- ・本庁、各総合支所、避難所、学校、自主防災組織等での年1回程度の防災訓練の実施
- ・全ての学校施設の早期耐震化
- ・学校、避難所等の防災機能の一層の充実
- ・上下水道や橋梁の耐震化及び長寿命化を計画的に推進

○防災意識の向上について

- ・学校における防災教育の一層の強化
- ・震災ブックレットを全戸に配布し、「自助」「共助」意識の向上と能力の強化
- ・「防災・減災」を加えた、防災講演会やまちづくり講座の開催

○災害時の情報伝達体制について

- ・災害対策本部、各総合支所、避難所、学校、自主防災組織等の情報手段の確保や整備
- ・多様な通信手段の活用
- ・防災行政無線における情報通信設備の機能強化

○その他

- ・自治体及び民間との「災害時応援協定」の拡充
- ・学校における井戸の計画的整備や、地域の井戸や湧水のマップ化及び管理体制の推
- ・自然エネルギーの普及・促進

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
4号	市道4196号線（小場地区）の改良に関する請願書	小場区長 小森正孝 ほか281人	小森敏雄	経済建設	採択
5号	玉川村駅前の駐輪場設置に関する請願書	東野区長 佐藤 晃 ほか162人	野上台一	総務	採択
6号	市道1423号線（野口館地内）の改修・新設工事に関する請願書	野口第一区長 小林康男 ほか21人	小森敏雄	経済建設	採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
3号	西方寺遊休地利用における住民の安全確保に関する陳情書	浄土宗 西方寺住職 福田秀雅	文教福祉	不採択
4号	「東海第2原発の再稼働を認めない意見書」提出を求める陳情書	切石トシコ ほか1,065人	総務	継続

閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

議会運営委員会

- ・ 6月28日(木)第3回定例会について
議長の諮問の件について
- ・ 7月6日(金)議長の諮問の件について
- ・ 7月13日(金)議長の諮問の件について
- ・ 7月18日(水)議長の諮問の件について
- ・ 7月24日(火)臨時議会の招集の請求について

議会広報常任委員会

- ・ 7月10日(火)広報第31号の発行について
- ・ 7月18日(水)広報第31号の発行について
- ・ 7月25日(水)広報第31号の発行について

経済建設常任委員会

- ・ 7月23日(月)採択された請願・陳情の進捗状況について
産業の振興について

文教福祉常任委員会

- ・ 8月6日(月)中学校の施設整備計画について
常陸大宮済生会病院の
医師確保状況及び対策について

報 告

研 修

市町村アカデミー

— 市町村議会議員特別セミナー —

期 日：平成24年5月9日(水)～10日(木)
場 所：市町村職員中央研修所（千葉市）
出席者：川上 博・掛札行雄・高村和郎
淀川茂樹・武石寿長

議員事務事業研修

期 日：平成24年5月29日(火)
場 所：市役所 議会会議室
内 容：財政計画・財政状況について



議員研修会

期 日：平成24年7月13日(金)
場 所：市役所 議会会議室
演 題：議会の改革と議員のあり方
講 師：山梨学院大学法学部教授
江藤 俊昭 氏
出席者：議員全員



江藤先生は、冒頭、本議会の『行財政改革推進状況結果報告書』と『議会活性化推進調査結果報告書』にふれ、前者は議会が事務事業評価を行ったことは意義があり、後者は議会基本条例づくりを行う起点を作ったことをそれぞれに評価しました。

そして、住民に開かれた議会であること、市経営の監視や政策立案の役割を發揮できる議会を目指すためには、より調査・研究を充実するよう求めました。市総合計画を軸に地域経営がなされているか、そして事務事業評価↓決算認定↓進行予算の監視↓予算要望・審議等を通して決議・政策提言等ができることが、議会のできるべきこと、議会の力であると結ばれました。

永年勤続議員の表彰

全国市議会議長会・茨城県市議会議長会による永年勤続議会議員の表彰があり、7名の議員に伝達されました。

●全国市議会議長会

〔十五年以上〕

金子 卓 議員

〔十年以上〕

木村 勝昭 議員

掛札 行雄 議員

淀川 茂樹 議員

●茨城県市議会議長会

〔十年以上〕

金子 卓 議員

〔八年以上〕

岡崎 榮一 議員

野上 台一 議員

高村 和郎 議員

※合併前(町村議会議員)の勤続年数は2分の1として通算されます。

第3回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	事項
9月3日	月	本会議	開会、議案説明
4日	火	休会	議案調査
5日	水	休会	議案調査
6日	木	本会議	質疑
7日	金	常任委員会	
10日	月	常任委員会	
11日	火	常任委員会	
12日	水	休会	議案調査
13日	木	決算特別委員会	
14日	金	決算特別委員会	
18日	火	決算特別委員会	
19日	水	決算特別委員会	
20日	木	休会	議案調査
21日	金	本会議	一般質問
24日	月	本会議	一般質問
25日	火	本会議	一般質問
26日	水	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。（第2回定例会の傍聴者は76人でした。）



マスコットキャラクター
ひたまる

自治体議会改革フォーラム 「市民と議員の条例づくり交流会議2012」

日時：平成24年7月29日（日）
会場：法政大学 市ヶ谷キャンパス



議会の取組状況を発表

行財政改革推進特別委員会の活動が評価され、常陸大宮市議会から内田 勝廣議員が参加し、その中の第3分科会「計画・評価と議会」において『事業仕分け』の報告をしました。

突風等災害見舞金を市へ

水戸市議会及び全国・関東市議会議長会から、当議会に贈られた突風等災害見舞金は、全額を市の復興のために使っていただくことにしました。



議場見学

7月5日（木）大場小学校3年生6名が社会科学習の一環として議場を見学しました。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 議会広報常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会広報常任委員会
委員長 吉川 美保
副委員長 野上 台一
委員 木村 久美子
委員 淀川 茂樹
委員 小森 敏雄
委員 小森 敬太郎
委員 柏野 宏明
委員 萩野 勉

編集後記
この31号発行日、8月10日をもって、各常任委員会の2年間の任期が終了しました。広報も臨時号を含めて9回市民と議会の媒体として紙面を作成してきました。これまでご覧いただいた皆様は、心から御礼を申し上げます。
「議会活性化」の中で挙げられた「議会広報」充実への取り組みは、次号以降も継続されます。今後、多くのご意見、ご感想をお待ちしています。